平成 28 年(2016 年) 6 月 10 日
総 務 委 員 会 資 料
経 営 室 経 理 担 当
会 計 室

平成２７年度資金収支状況について

１　資金収支

平成２７年度当初（平成２７年４月１日）の歳計現金等（歳計現金と雑部金）の残高は１３３億８千９百万円、３月末現在の残高は１５２億９千百万円であった。

歳計現金等の残高は安定的に推移し、一日あたりの平均残高は１１９億５千３百万円（最低残高５４億９千百万円、最高残高２２６億３千４百万円）であった（表１、２参照)。このため、一時借り入れ及び繰替運用を実施する必要は生じなかった。

２　基金運用

３月末の積立基金の残高は約５４６億円と前年同期に比べ約１２６億円の増である。

平成２５年４月に開始された大規模な金融緩和政策の継続により、市場には大量の資金が供給されているが、平成２８年３月から実施されたさらなる追加緩和策の影響で、金融機関の定期性預金金利及び債券利回りはきわめて低水準となっている。

このような状況下、極力、普通預金での保管を減らし、大口定期預金等により運用を行った結果、平成２７年度の運用益は８千百万円、運用利回りは０．１５％となった（表３参照)。指定金融機関の２年定期預金金利は０．０１％、普通預金金利は０．００１％である。

なお、平成２８年３月末の積立基金運用状況は、表４を参照。

(参考資料)

表１　平成２５、２６、２７年度　歳計現金等平均残高比較 (一日あたり) (単位 : 百万円)

年　度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
金　額	6,162	8,139	11,953

表２　歳計現金等残高比較　(単位：百万円)

年　度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
最高額	11,366	14,176	22,634
最低額	△1,999	2,116	5,491

表３　積立基金運用益比較

年　度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
年度末残高	40,007,560,109 円	42,055,559,974 円	54,610,074,682 円
運用益	99,460,520 円	79,737,802 円	81,971,912 円
運用利回り	0.25%	0.19%	0.15%

表４　積立基金運用状況（平成２８年３月３１日現在）

基　金　名	残　高　（円）	運 用 種 別（円）※		
		普通預金	債　　券	定期性預金
財政調整基金	23,003,249,000	1,410,351,000	1,197,898,000	20,395,000,000
社会福祉施設整備基金	3,043,610,000	610,000	0	3,043,000,000
減債基金	6,292,000,460	4,782,000,460	200,000,000	1,310,000,000
義務教育施設整備基金	14,008,577,000	577,000	0	14,008,000,000
平和基金	101,131,477	1,151,477	99,980,000	0
区営住宅整備基金	1,028,892,000	892,000	0	1,028,000,000
介護給付費準備基金	1,672,769,692	97,769,692	0	1,575,000,000
道路・公園整備基金	901,269,000	1,269,000	0	900,000,000
まちづくり基金	4,509,623,090	9,623,090	0	4,500,000,000
区民公益活動推進基金	650,243	650,243	0	0
環境基金	48,302,720	10,302,720	0	38,000,000
計	54,610,074,682	6,315,196,682	1,497,878,000	46,797,000,000